

6月11日 ZOOM 保護者会

【中3甲陽対象】

中間試験回顧・期末試験に向けて(数学理科)

20:40～21:10

ミュートの設定でお待ちください。

生徒様のお名前に変更をお願いします。

スタディ・ラボ 数学科・理科科 守山 泰史

数学

① 1学期中間試験について

<数学一(数学Y)>

・学年平均 59 点

・試験範囲は高校数学Ⅱの第1章「式と証明」

→ 典型問題も出題されているが、普段課題となっている4STEPよりも明らかに難易度の高い問題も出題されている。

→ 宿題をしているだけでは高得点は取れない試験である

・大学入試共通テストを意識したような問題(2通りで解かせる形式の問題)も出題

<数学二(数学 T)>

- ・ 学年平均 62 点
 - ・ 試験範囲は高校数学Ⅱの第3章「図形と方程式」の円の前半まで
 - ・ ほぼ典型問題(4 STEP にあるタイプ)の割に平均点が 60 点前半
- 例年であれば平均 70 点ぐらいは見込めるレベルの試験問題

② 1 学期期末試験に向けて

<数学一 (数学 Y)>

- ・ 試験範囲は高校数学Ⅱ第2章「複素数と方程式」全範囲と予想
 - ・ 期末も応用問題の割合が高いかもしれないが、まずは基礎(4 STEP)レベルの完成を目指すべき
 - ・ 普段の課題量は多くないので、該当範囲の青チャートも取り組むことを勧める
- 青チャートは夏休み課題になるため、先に取り組んでおいて損はない

<数学二(数学 T)>

- ・ 試験範囲は高校数学Ⅱ第3章「図形と方程式」の円の残り+軌跡・領域 と予想
- 軌跡と領域の範囲では、まずは典型頻出問題の解法をマスターすること
- 定期試験対策講習で出題、演習を積む

③ その他学校情報

- ・ 2 学期は数 Y, 数 T のどちらかで単元学習をストップし、問題集を用いて既習単元の復習&発展
演習型の授業に変わる可能性が高い。昨年は「精錬(啓林館)」という問題集を使用
- 例年、中3の2学期および1月のあたりは単元学習を止めて数学ⅠAの復習をする。
- 1月末に学年全員でZ会模試を受験するため
- ・ 高1になると、例年「メジアン」という問題集を使用する。
難易度が上がる(入試標準(国公立大)レベル)
- ← 完全予習形式であり、真面目に取り組む生徒とそうでない生徒で差が開く
模試(ゆくゆくは大学入試)に対応する力を付けるためには疎かにしてはいけない
- ・ 現在、高校数学Ⅱの範囲(公立高校の高2内容)を進んでいる。
例年、中3と高1の2年間で高校数学Ⅱと数学B・C(文理共通範囲)の範囲を学習する。
 - ・ 中3で学習する残りの単元は、高校数学Ⅱ第4章「三角関数」第5章「指数関数・対数関数」と
数学B「数列」
 - ・ 高1から数学Ⅱ「微分・積分」、数学C「平面ベクトル・空間ベクトル」や数学B「確率・統計」
数学Cの残りの単元、もしくは数学Ⅲの範囲の一部を学習
 - ・ 高2から文系と理系に分かれ、理系は数学Ⅲを学習

物理・化学

① 1学期中間試験について

<物理(理科E)>

- ・ 学年平均点 62 点(100 点満点)
- ・ 試験範囲は「中1・中2 学習内容全般」 ← 波動, 電気・電流分野
- ・ 1学期の最初の授業で復習テストを実施し, 中間試験まではそのテストの解説授業をしていた
- ・ 範囲が広く, 逆に何を勉強すればいいのか分からない生徒多かった

<化学(理科Y)>

- ・ 学年平均点 37 点(50 点満点)
- ・ 試験範囲は高校化学基礎範囲「酸化と還元」の導入部分
- 取り組みやすかったのではないか

※ 中3の間は, 理科Eの100点満点の得点を67点満点に, 理科Oの点数を33点満点に圧縮して100点満点の得点に換算し, 理科二の成績が算出される

② 1学期期末試験に向けて

<物理(理科E)>

- ・ 試験範囲は「有効数字」「電流と磁界」? と予想
- 6/9 時点では「有効数字」の内容のみで, 残りは雑談
- ・ 授業進度はゆっくりであることが多い。また, 雑談や説教が多い。
- 試験前に急にペースを上げ, 間に合わなかったから, あとは動画を配信するので見ておくようにという対応をされることが多い
- 試験直前に試験範囲を発表することもある
- 普段の授業ではあまり授業が進まない所以对策が難しいが, 範囲が発表される前にある程度巻末の問題(があれば)に取り組めるかも・・・
- ・ 試験前に対策課題(過去問)を配られるときもある

<化学(理科Y)>

- ・ 試験範囲は「酸化と還元的应用」と予想
- 文系・理系問わず, 大学受験に必須の単元
- ・ 授業プリントや, テスト問題にミスが多い
- 定期試験中, 終了5分前に数値ミスが見つかり, 訂正が入ることもあるので要注意

※ 物理・化学は自分で試験勉強できることに限界がある

- 定期試験対策講習&直前対策で対応(期末は物理のウエイトを増やす予定)

③ その他学校情報

- ・化学は中1から高校範囲を学習している。
 - ・物理は2学期から高校範囲に入る予定とのこと。
 - ・高1から化学の担当は別の先生に変わる可能性がやや高い。高校化学を一からやり直す。ただ、2度目の学習内容なので、決して易しいわけではなく、発展内容も含む。
 - ・高1から物理の担当は変わることが多い。
 - ・高1までの間(高2になるまで)は文理共通範囲を進めるため進度は遅い
- 文系は高1で単元学習終了し、残りの2年間で復習&入試対策
理系は高2以降も単元学習が続くが、かなり進度は遅い(おそらくこの辺りの中高一貫校では最も遅い)。その分、1つ1つの内容が深く、難解で大学入試レベルのことを学ぶ
- ・高3生は学校で習っていないことが模試で出題される。
- 理系であれば学校進度より早く単元学習を進めるべき

【その他】

夏休みの活動

- ・数学は中2の後半～中3で学習する範囲が濃密
理解・定着が怪しい場合は、この夏の間に関解決・弱点克服しておかなければいけない
 - ・数学は、1学期学習範囲の青チャートが課題になるはずなので、早く進めること
- ※ 春休みの数学の課題が期日に間に合っていない生徒が多数
語学研修がない分、例年より課題の量が多くなる可能性も

文理選択

- ・高2以降の選択科目も合わせて、最終決定は高1の秋
 - ・文理の決定は早ければ早い方が良い。悩んでいる場合は極力この夏休みにオープンキャンパス等で大学の雰囲気を感じ取れば。志望校、志望大学を決めればベスト。
- 文系か理系かで高2以降の理科・社会の学習内容・範囲が大きく異なる。
特に理系の場合、高2から理科を始めても間に合わない

【今後の予定】

- ・中学生コラボ模試(英数) 6/8(月)～6/13(土)
- ・オープンラボ週間 6/15(月)～6/20(土)
- ・定期試験対策講習 6/27(土), 6/28(日) 別途資料
- ・期末試験 7/3(金)～7/10(金)
- ・夏期講習会期間 7/13(月)～9/12(土)
- ・夏期課題考査対策 8月末 → 別途申請書ご覧ください
- ・2学期平常授業再開 9/14(月)～

ご静聴ありがとうございました。

Zoom の入り口下部からアンケートのご協力をお願いします。

ご質問はこちらからでも承ります。